

櫻守の会

平成30年11月1日（通巻234号）

発行：櫻守の会代表 土井喜夫

〒665-0001 宝塚市長寿ガ丘17-45

TEL0797-86-6020

会員数 120名（10月25日現在）

HP：<http://www.sakuramori.net>

2018年11月

運営委員 武原健一

森林には、災害を防ぐ国土保全機能や水資源を確保する機能、温室効果防止につながる二酸化炭素の吸収・固定機能（温室効果ガス排出量を2030年度には、2013年度に比較して、26%削減することを国連に約束している）があります。それらが十分に発揮するためには森林が健全な状態で保持される必要があります。

国土の約7割を森林で占める日本では、そのうち4割が人工林です。自然林ならば、さほど手をかけず、森は再生しますが、人工林について伐採までに持続的に人間の手助けを必要とします。それに加え後継者不足などで人工林が荒廃化しています。また里山林も、薪炭用、落ち葉採取といった利用で維持・管理されてきましたが、生活様式の変化、就業形態の多様化により手入れがなしがたい状況である。

これらの健全化の財源を確保するため2018年度の税制改革で森林環境税が創設されることになりました。導入時期は東日本大震災の復興特別所得税が終わる翌年2024年との見通しが強いそうです。しかし、この税は個人に負担を求める税として構想されており、具体的には、住民税に1000円を上乗せ、年間600億円超の財源を確保することにより、森林整備のニーズの大きい市町村に配分されます。その使い道は、主に民間の人工林の間伐などの森林整備や林業人材育成などに活用し、林業関係の行政を県から市町村に移行することにより、具体的な施策を行うとされています。

問題点として、すでに森林の環境整備や水源の保全を目的に独自で地方税(森林環境税)を徴収している都道府県があり、国との二重課税が懸念されています。(ちなみに我が兵庫県では、豊かな緑を、次の世代に引き継がせるための仕組みとして、「県民緑税」の名称で平成18年より導入しており、櫻守の会が県より支給を受ける資材などはこの財源より支出されています。)

上記の二重課税の問題の他に、森林環境税は法人からは徴収されません。温暖化・環境を破壊しているのは、法人そのものであり、環境をテーマとした税ならば法人も負担してもおかしくないと思うのだが…。(温暖化対策のための税として、石油石炭税の上乗せはあるにはある。)

何はともあれ、環境を前面にした税であり、長期的な観点に立ち、里山を含む森林が活性化されるような、我々(里山ボランティア)の活動資金にも少しでもまわってくることを期待したい。



亦楽山荘(2017.11撮影)

***** 目次 *****

表紙	P1	序文
活動報告	P2~P6	桜の園、ゆずり葉の森、青葉台、山手台、武庫山の森
イベント報告	P6	廃線跡草刈報告
お知らせ・案内	P7~P8	運営委員会、秋の環境学習支援協力依頼、芋煮会のお誘い 武庫川エコハイク、会員消息
活動予定	P8	活動予定(11月—12月)

＜ 活 動 報 告 ＞

桜の園 (亦楽山荘)

濱野 秀穂

9月28日(金) 快晴 参加者22名

秋晴れの晴天の下、主に台風による倒木処理を主体に作業を行いました。温度も下がり作業に気持ちよく励むことが出来ました。

作業区分	作業場所	作業内容	人数	リーダー
桜育成	桜の尾根	桜周辺の除伐と作業道補修	8名	加賀野
園路整備	赤松道～つつじが丘	園路にかかる倒木処理等	6名	濱野
園路整備	四辻～ささら沢～滝見の道	園路にかかる倒木処理等	8名	坂田

・桜育成(桜の尾根)

鉄筋杭 20本と金槌、トンガ、鉋を持って桜の尾根に到着、桜以外のクリ、松、ツツジなどの繁茂にたじろぐ。作業道のあちこちで杭、横木の腐食による階段損壊が見られた、鉄筋杭16本を使って約10段の補修を行った。現地周辺は低灌木が中心で横木の調達ができず、残り10段強は支給頂いた丸太を持ち上げて次回補修する予定。桜の尾根部には2014年以降植樹された桜が40本強、更にそれ以前の植樹桜や実生の桜も10本以上あり、このうち実生と'14年植樹品はシッカリ成長し



桜の尾根、除伐作業

ています。今回は横手道近辺の'15年以降植樹桜の周辺を中心に桜の日照を妨げている桜10本以外の樹木の除伐を行いました。次回以降も根気よく除伐を進めたいと考えています。(加賀野)

・園路整備(赤松道～つつじが丘)

台風による倒木処理を目的に、赤松道からつつじが丘への園路を整備しました。赤松植樹地横まで登り、園路を巻き込み根ごと倒れてしまったソヨゴの処理をしましたが、園路と路肩の補修は、工具がなく次回以降にすることにしました。次に、赤松展望所の倒れていたリュウブの伐採をする。つつじが丘への途中で桜に掛かって倒れていた4本のソヨゴを上手く伐採し、桜への被害は防げました。巻き添えで枝の折れたコナラも伐採しました。帰り道、赤松植樹地内の倒れたソヨゴ2本を伐採しました。園路の倒木処理はほぼ終わりました。(濱野)



ソヨゴ伐採作業

・園路整備(四辻～ささら沢～滝見の道)

まず、四辻の大峰道分岐地点で根が浮いてしまっているソヨゴ(3本立ち)を伐採。処理後、外周路をササラ沢に向かって進み、倒れて園路に掛かったコナラ2本を除去、更に、同じく枯れて倒れ園路を塞いだ枯れ松を除去した。進むと大きなソヨゴが根ごと倒れてその枝葉が園路を完全に塞いでおり、急斜面で足場が取りにくい状況であったが何とか処理を済ますことが出来た。昼食後、荒れ等を確認しながらササラ沢から滝見の道をたどって帰着した。

林間広場にハイカーのものと思われる焚火跡があった。園内数か所でこれまでも見つけられておりどのようにすれば再発を防止できるのか、大きなテーマである。(坂田)

10月5日(金) 晴れ 参加者24名 (体験参加者1名)

天気は回復し晴れたが、秋からまた夏に逆戻りしたかの様な大変蒸し暑い一日となりました。

作業区分	作業場所	作業内容	人数	リーダー
桜育成	桜の尾根	作業道の補修と桜周辺の除伐	7名	加賀野
伐採	倉庫前～桜坂	枯れコナラの伐採	8名	吉田
園路整備	遠見の道(赤松まで)	園路にかかる倒木処理等	8名	濱野
広場整備	エントランス広場	整備・清掃	1名	

・桜育成（桜の尾根）

重い階段補修用資材（丸太、鉄筋）と用具（ハンマー、トンガ）を分担して持ち上げて作業しました。先ず桜坂で9/30の台風24号で折れ落下した桜の幹先端とネムノキの枝とネムノキの枝落下時倒されたガマヅミの株の処理を行ってから、東屋で一息入れて後桜の尾根に辿り着きました。午前中は主に階段の補修を行い、大峰道に至るメイン通路の階段補修は終了しました。

午後は植樹桜と数多くの実生桜の周辺で大きく繁茂し、桜の成長を妨げている松、アラカシ、栗等の除伐を進めました。まだまだ何時完了できるか見通せる状況には至りませんでした。更に継続したいと考えています。（加賀野）

・伐採（倉庫前～桜坂）

まず、倉庫前の枯コナラをハイカーに注意しながら伐採したが、崖沿いの作業となったため、幹の上部は崖下の親水広場へ引きずり降ろして処理した。引き続いてエントランス広場の枯れザクラ2本を伐採処理して午前作業終了。午後はさくらの道下部の園路沿いにある枯コナラの処理を行なった。1本目は株立ちでうまく谷側に伐倒。2本目は大木で、チェーンソーが挟まれ、チルホールを使用したが大まかすぎ、結局オオノコで伐採した。伐倒枯れコナラは園路から枝、幹が一部見えましたが整備は次回作業とした。エントランス広場まで引き返し、ケンポナシやキササゲを間伐して広場をすっきりとさせた。（吉田）



枯れコナラの伐採

・園路整備（外周路）

台風による倒木処理を遠見の道、倉庫前から赤松展望所へと作業を進めましたが、傾いたソヨゴが多くあり、赤松展望所までたどり着くのがやっとでした。結果として、傾いたソヨゴ、コナラ、リョウブなど合計10本以上の倒木処理を行いました。ソヨゴ他、枝葉処理が多くあり、強力な女性陣の協力により多いに助けられました。感謝。道には掛かっているが、枯れたコナラや立枯れの大木も多く見られ、次の機会に処理をしたいと思っています。（濱野）



ソヨゴの倒木処理

10月23日（火） 曇り後小雨 23名

秋の天気は気まぐれ、午後の降水確率が60%となり本来では活動中止になりますが、23名のメンバーが参加されました。天気予報通り昼前には小雨が降り出した為、午後過ぎに解散としました。

作業区分	作業場所	作業内容	人数	リーダー
桜育成	桜の尾根	桜周辺の除伐	8名	加賀野
伐採	桜の道	枯れコナラの伐採他	5名	吉田
園路整備	廃線跡コース	桜案内板の設置	5名	酒井
広場整備	親水広場	芋煮会場所の整備	5名	山下

・桜育成（桜の尾根）

前々回、前回は植樹及び実生桜の周辺の除伐のみ進めましたが、桜の背丈以上の樹木が多く残り、作業路からは何処にターゲットがあるのか視認不可能で、ただ雑然と種々の樹木が繁茂して見通しが非常に悪い状態が続いていました。今回は桜周辺の範囲をより大きく除伐するとともにアラカシ、松、ヒサカキ、栗、ウルシ等全体をウツソウとさせている比較的大きな樹木も間伐を作業路周辺から進めました。11時頃から小雨模様となり、昼食後作業再開しようとした時には、やや強く何時止むのか見当が着かなくなり、作業を中止し下山しました。（加賀野）



桜周辺の除伐作業

・伐採（桜の道）

大径木のコナラ伐採前処理として、掛り木になりそうな生コナラをチルホールも使って伐採取り除き、目的の枯れコナラに取り掛かりました。まず、左の大枝を切り取り、本体を桜坂園路側へ伐倒しました。サクラ等周りの被害は少なく抑えることができたが、園路を破損したのは想定外でした。園路をふさぐ伐採木は処理し、壊れた園路は応急措置を施し通行可能としましたが、降雨の為、残った伐採木の処理と園路の復旧を残したまま終了としました。（吉田）



枯れコナラ伐採後

・園路整備（廃線跡コース）

今日の主な作業は廃線敷に桜説明板を5カ所設置すること。午後から降雨見込みだったので午前中に作業を終えるべく、早速に展望広場に移動して作業開始。

しかし、ここで大きな誤算が発生。路盤補強のため廃線敷には深さ50cm程度まで砂利がびっしりと敷き詰められていて、穴掘り作業に予想以上に手間取りました。それでも午前中に何とか3カ所の設置を終えました。昼食中に雨が降り始めたため、食べ終わると直ちに作業を再開し、ようやく残り2カ所を完了。雨で作業を早めに切り上げたため、樹名板取り付け等の一部の作業は次回に持ち越しました。（酒井）



看板穴掘り作業中

・広場整備

芋煮会に備えて、親水広場周辺の草刈り、階段整備などを実施しました。

ゆずり葉の森

上田 威

10月8日 晴れ 参加者22名

秋の快適な作業日よりとなりました。3班に分かれての作業となった。

1班は倉庫周辺の整備。枯れが目立ち始めた兵庫元気松3本を伐採。白瀬川河床に伸びてきたハリエンジュひこばえの根の掘り起こしや西山堰堤路の草刈り等を行った。作業途中で川辺の石垣にスズメバチの巣が見つかり作業はここを避けて継続。この巣は翌日に掛けて処理した。



枯れ松伐採処理

2班は県宝谷筋のコナラの大木をチェーンソーやチルホールを使用して伐採。コバノミツバツツジの丘への連絡道に移動して、枯れコナラや、枯れ松、イヌツゲ等を伐採。

3班は県宝谷筋/ゆずり葉ピークルート/コバノミツバツツジの丘ルートを移動しながら枯木、台風による倒木等を伐採/処理した。好天に恵まれ作業は捗った。4人の女性会員もウーマンパワーを十分に発揮された様です。



ハリエンジュひこばえの根の掘り起こし

青葉台

上田 威

9月26日 晴のち小雨 参加者14名

作業に適した気温となりました。

1班6名は北青葉台口から行者山に通じる登山道沿いの枯れ松など30本余りを伐採。作業終了後は2班に合流。2班7名は光が丘ルートの一の谷平でのゴミを回収。十年以上前に違法廃棄されたま

まになっていたと思われるゴミは土嚢 30 個分余り。午前中に回収を終え、午後はこの区域の雑木や笹を伐採。1 名は展望台を中心とした陽光広場の草刈りを行った。天気予報よりも早く 12 時半頃に小雨がぱらつき出したので早めに作業を終えて解散した。



枯れ松の伐採



ゴミの回収作業

山手台

岡 敏明

10月16日(火) 晴れ 参加者 25名

秋晴れの下、南斜面や長尾幼稚園で近藤さん丹誠のコスモスが美しく咲いています。一方、先月には山手台で熊の目撃情報があり、今日はイノシシのヌタ場（漢字では沼田場。イノシシ等が寄生虫などを落とすために泥を浴びる場所）がツツジの丘の東屋近くで見つかりました。夜間にはけっこう出没していると思われます。作業の概要は下記の通りですが、好天に恵まれ捗りました。

1. 南斜面の整備、その他 (6名)

南斜面で刈払機による草刈り・枯れ松 1 本の伐採・クズ根処理を行った。繁茂しているオオキンケイギクやアメリカセンダングサは一部手で抜きとった。ここでの作業が早く終わったので、桜の谷へ移動しご神木広場の草刈りも行った。

2. 桜の谷西側斜面整備、その他 (9名)

午前中は、桜の谷西側斜面とその園路脇で常緑低木やシダの伐採・台風による落下枝の処理、午後はツツジの丘および里山こみちで倒木ソヨゴ計 3 本の伐採処理を行った。

3. アジサイロード周辺 (10名)

アジサイロード脇公園の刈払機による草刈りと枯れ松 1 本の伐採処理、およびアジサイロード脇の繁茂したヤマモモの剪定を主に行った。作業の結果、公園およびアジサイロードが明るくきれいになった。



ツツジの丘 イノシシのヌタ



アジサイロード ヤマモモの剪定中

武庫山の森

横山 伸寛

10月7日(日) 曇り 参加者 15名

台風接近で蒸し暑い天気だったが、何とかもち、通常の作業を行うことができた。

1 班：武庫山ルート住宅街道路沿いの草を刈った。フェンス沿いを刈払い機で両端からフェンス内側の笹等を刈り取り、その後を手刈りで整備した。フェンスに絡むツルはクズ等、がっしりとフェンスに絡みつき外すのに手間がかかった。フェンスの外側は作業予定していなかったが、見栄えを良くするため、道路側から高枝でフェンス外側のヌルデを一部除伐してすっきりとさせた。

2 班：倉庫前広場を刈払い機で除草し、倉庫裏のトウネズミモチ 3 本を伐採・高切



東側住宅外沿フェンス除草



倒木ナナミノキ処理後

り処理した。また、夏季集合場所の東側で、台風により、ナナミノキが中折れし、隣のもみじの枝をなぎ倒していたので、玉切り整理した。以上作業終了し、2時半までに終礼解散した。（吉田）

10月20日（土） 曇りのち晴れ 参加者 22名

8時をまわっても小雨が降る天気にも関わらず、晴れると信じて22名の参加者が集まりました。みんなの想いが通じ雨もやみ晴れ間も出てきて絶好の作業日和となった。

1班は東口の入り口のネズミモチの大木を伐採して入り口を綺麗にした。ただ、園路がイノシシに荒らされ放題で以前処理した木の枝や、土留めの木が散らかり次回以降に整備が必要となった。その後簡易堰堤南側の枯コナラ、枯マツを処理し周辺も綺麗にした。



倉庫前広場処理

2班は草刈り班で3台の刈り払機を駆使して、入り口広場、倉庫前広場、育苗地広場の草刈りをした。刈り払機が入れないところは手刈りで処理したので全体がスッキリとした。ただ、倉庫前広場もイノシシの掘り返しが深く広くなっており、武庫山の森のイノシシが増えていると感じさせた。



アカメガシワ処理

3班は園路沿いのこの夏の台風で倒れたり傾いた木、枯れ木のまま放置されていた木をまとめて処理をした。園路を巡りながら7カ所で作業をして11本の目的の木と周辺の木も処理した。倒木の内6本がアカメガシワであった。成長が早く柔らかい木で最近大木化している木が増えているので、今後も倒木になる可能性が高い。快適な気候の中、作業が捗り各班予定以上の作業をしていただき2時半に解散した。

< イベント報告 >

廃線敷草刈報告

加賀野 久生

10月12日（金） 曇り時々晴れ 参加者 24名

9月30日に台風24号が通過した後は先月までの猛暑も和らぎ随分過ごし易くなり、また雨の心配も少なくなりました。そのお陰もあつてか24名と多くの会員が参加頂きました。前回(8月3日)の草刈りから2ヶ月強の間も、猛暑と3個の台風更には秋雨前線の影響の降水により、日当たりの良い場所では草木は大きく成長していました。モミジの季節にはもう少し早い平日で一般ハイカーの来訪は少なめでしたが、安全には十分注意して作業を進めました。前回と同様に4班に分かれ、また作業範囲内の草木の繁茂具合とその広さ、落下枝の分布状況を考慮して、第1班には刈払機を1台追加し、他班間での応援も行って12時前に、事故もなく作業を終えることが出来ました。作業中には日差しもあり少し汗ばむ程となりお疲れ様でした。



廃線敷入口歩道橋下流側オオシマザクラ植樹地
(作業前)



(作業後)



展望広場で園路の草刈と石垣の清掃

< お知らせ >

運営委員会 (10 月度) 報告

土井 喜夫

日時：2018 年 9 月 29 日 10:00~12:30

場所：ぷらごこむ1 25A 室

議事

- ① 櫻守の会公開講座の予定決まる
日時：2019-2-23 (土) 13:30~16:00
講師：山瀬敬太郎氏 (兵庫県立農林水産総合技術センタ主席研究員)
テーマ 災害に強い森林 (案)
- ② 櫻守の会 20 年史・年表作成の検討
各運営委員が会報を年度別に分担し年表資料を作成した
これに基づき小委員会で内容検討する。
- ③ 亦楽山荘園内で焚火跡が増加している。・・市に報告・対処案依頼
- ④ 会報に関する提案
会報序文を運営委員以外に幅広く。新人の自己紹介。会員のキャリア紹介。
- ⑤ ぷらごこむ1の大掃除 11/11 (日) に予定。参加可能な人は岡委員へ連絡。
- ⑥ 北摂里山 KOKUSAI セミナー (11/10 宝塚ホテル) に近藤委員が発表

以上

秋の環境学習支援協力依頼

上田 威 ・ 大形 百合子

概要は以下の通りです。予定が立て込む時期ですが、児童達の楽しい学びの一日としたいと思えます。15 名程度の支援者が必要です。皆様のご協力をお願いします。

1. 美座小学校 3 年生 (児童数：2 学級、58 名)
場所：桜の園、武田尾
月日：11 月 19 日 (月)、予備日：11 月 30 日 (金)
概要：武田尾駅～廃線跡～城ヶ丘～林間広場を自然観察しながら移動。
林間広場で学習、のこぎり体験、自由行動。桜坂を経て武田尾駅まで歩行。
2. 逆瀬台小学校 3 年生 (児童数：2 学級、43 名)
場所と内容は美座小学校と同じ
月日：11 月 29 日 (木)、当日が雨天の場合は場所が三田市の“人博”に変更になり
櫻守の会の支援は不要となります。
3. 中山桜台小学校 3 年生 (児童数：2 学級、70 名)
場所：中山桜台小学校 学校林 (学校裏)
月日：12 月 5 日 (水)、予備日：12 月 11 日 (火)
時間：1 組 9:00~10:30 2 組 10:30~12:00
概要：木の成長測定 (春測定値との差)、のこぎり体験、ドングリの独楽制作等
※参加される方は 8:40 に校庭に集合して下さい。

芋煮会へのお誘い

運営委員会

- *日 時： 11 月 8 日 (木) 雨の時は 9 日 (金)
- *集 合： 10 時 30 分 親水広場横 河川敷
- *参加料： 500 円 申込時徴収 (不参加時返金無)
会員外 500 円
- *申 込： 土井代表 (0797-86-6020) 山下 (080-2441-8992) までお願いします
- *持ち物： お椀・箸・コップ・ペットボトル(水 2L)

今回は秋の武庫川溪谷を歩きV字谷の景観、自然環境、伝承などを知り、
紅葉の桜の園を訪ねませんか

日時：平成30年11月17日（土） 雨天中止

集合：9時30分 JR 福知山線「西宮名塩駅」改札口出て左側デッキ

ルート：JR 西宮名塩駅前～くらがり街道～福知山線廃線跡～親水広場/桜の園
「亦楽山荘(えきらくさんそう)」(園内周遊)～廃線跡～温泉橋～武田尾温泉
～JR 武田尾駅 (約8.5km・一般向き)

解散：15時頃 JR 武田尾駅

参加費、申込み、持ち物、服装：

従来通り。ただし、今回はトンネルを歩きますので懐中電灯を用意して下さい。

＊お問合せ：エコグループ・武庫川 携帯 090-7763-6763 (上田)

URL：<http://ecomukogawa.web.fc2.com/>

会員消息

事務局

新入会員 藤野 公(ただし)さん 今後ともよろしくお願ひします。

< 活動予定 > (11月・12月)

月間活動予定表

事務局

11月	場所等	12月	場所等
11月 4日(日)	武庫山の森	12月 2日(日)	武庫山の森
11月 6日(火)	桜の園(亦楽山荘)	12月 4日(火)	桜の園(亦楽山荘)
11月 8日(木)	芋煮会	12月 5日(水)	環境学習(中山桜台小学校)
11月 9日(金)	芋煮会(予備日)	12月 6日(木)	自然観察会
11月 13日(火)	ゆずり葉の森	12月 10日(月)	ゆずり葉の森
11月 16日(金)	桜の園(亦楽山荘)	12月 12日(水)	桜の園(亦楽山荘)
11月 17日(土)	武庫山の森	12月 15日(土)	武庫山の森
11月 19日(月)	環境学習(美座小学校)	12月 18日(火)	山手台
11月 20日(火)	山手台	12月 20日(木)	青葉台
11月 21日(水)	桜の園(亦楽山荘)	12月 22日(土)	会報印刷
11月 28日(水)	青葉台	12月 23日(日)	桜の園(亦楽山荘)
11月 29日(木)	環境学習(逆瀬台小学校)		
11月 30日(金)	会報印刷		

集合時間：桜の園「亦楽山荘」親水広場 9:50a.m. 武庫山の森 9:50a.m.

他の3活動地は9:30a.m.

天候：当日朝6時55分 NHK TV 天気予報で、兵庫県南部の午前・午後いずれかでも
降水確率 60%以上の時は中止します。

編集後記

キンモクセイの香りが終わり、今コスモスが満開、並木道のイチョウが色づき始めた。今年の紅葉は悪天候が続き危ぶまれましたが10月に入り天候が回復したため、見頃(関西)・色づきとも平年並み(11月中旬)だそうです。表紙の紅葉は今年の亦楽山荘です。今年はどうな顔の紅葉だろうか?楽しみです。(武原)